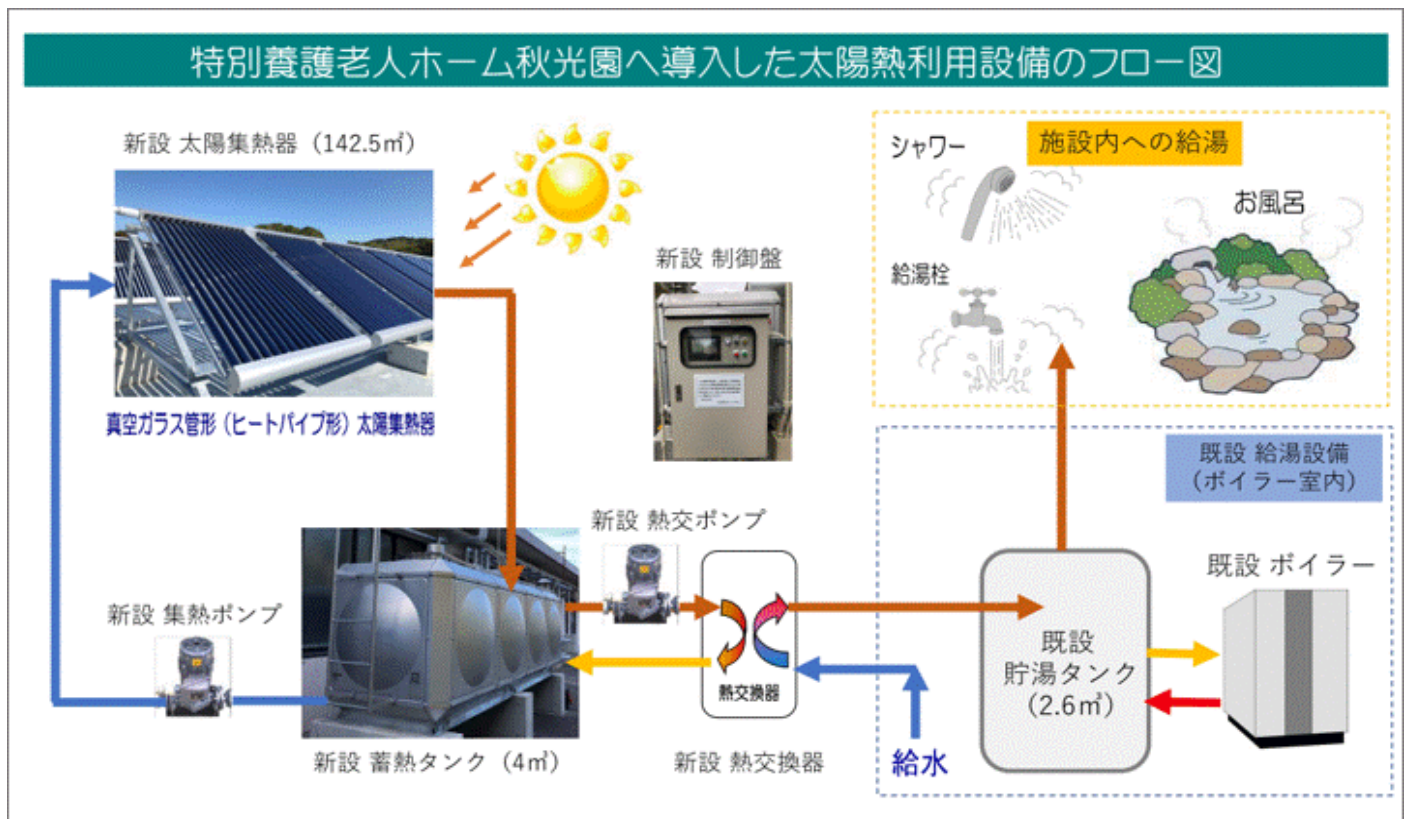


## ～特別養護老人ホーム秋光園に環境にやさしい太陽熱利用設備を導入しました～



再生可能エネルギーの一つである“太陽熱利用”は、太陽から降り注がれる熱エネルギーを有効利用した地球環境に影響を及ぼさない環境にやさしいエネルギーです。  
自然界に存在する太陽の熱エネルギーを有効活用することで、日々の給湯で利用する石油やガスなどの化石燃料使用量を削減させることができ、温室効果ガスの排出抑制につながります。  
今回の太陽熱利用設備導入により、年間 29.91t-CO<sub>2</sub>もの二酸化炭素排出削減が見込めます。



- ①太陽の熱エネルギーを効率よく吸収することができる太陽熱集熱器と太陽の熱エネルギーを貯めておくことができる蓄熱タンクの間で水をポンプにより循環させることで、蓄熱タンク内に太陽熱エネルギーを蓄熱することができます。
- ②今までは施設内の給湯栓をひねると貯湯タンク内に水が入り、温度を上げるためにボイラー稼働していたが、本設備導入により太陽熱で予め温められたお湯が貯湯タンクに入ることによってボイラー稼働を抑えることができ、ボイラー燃料使用量を削減することが可能です。

社会福祉法人九十九会は、再生可能エネルギー設備の積極的な導入により、地球温暖化対策・地球環境保全に貢献致します。